

令和3年 第11回 教育委員会会議録	
1. 開会日時	令和3年12月23日(木) 午後2時00分
2. 場 所	対馬市役所厳原庁舎 別館大会議室
3. 出席委員	一宮委員、佐伯委員、齋藤委員、早田委員
4. 出席者	永留教育長、八島教育部長、庄司次長兼教育総務課長、吉野学校教育課長、梅野生涯学習課長、川辺文化財課長
5. 会議書記	佐伯課長補佐
6. 閉会日時	令和3年12月23日(木) 午後3時00分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	報告第18号 要保護及び準要保護児童生徒の認定等について
日程第 5	その他
永留教育長	ただいまから令和3年第11回対馬市教育委員会会議を開会いたします。議事の進行につきましては対馬市教育委員会会議規則により進めたいと思います。では日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。今回の会議録署名委員は佐伯委員さん及び早田委員さんを指名します。よろしく申し上げます。
佐伯委員 早田委員	はい。
永留教育長	続きまして日程第2「会期日程の決定」であります。お諮りします。本会議の会期は本日1日にしたいと思います。これにご異議ありませんか。
会場	「異議なし。」の声。
永留教育長	異議なしのようです。したがって会期は本日12月23日の1日と致します。会議運営につきましてはご協力をお願いいたします。

次に日程第3「教育長諸報告」を行います。資料の2ページをご覧ください。11月の26日に叙勲伝達と書いてありますが、これは今年7月に亡くなられた武田校長先生へ死亡叙勲を伝達しております。それから28日に少年の主張大会が実施されております。各中学校の代表1名ずつ12名が発表を行いました。まだコロナが終息していませんので、入場制限をかけての開催となっております。最優秀には佐須奈中学校の阿比留凌さんが、「あなたの周りに」という題名で発表してくれまして、最優秀に輝いております。教育委員会を代表して一宮委員さんが審査委員として参加をして下さいました。それから12月の1日に辞令交付を行ったわけですが、学校教育課におりました梅野秀樹さんが、早期退職をされましたので出向辞令を交付しております。それから7日から市議会の定例会が始まりました。一般質問で教育委員会関係で1名の方から質問がありましたが、質問の多くは中卒後の島外進学を止めるために何かしているのかということと、厳しい生徒指導はできないかという2点について質問がありました。それから12日に「人権を考える集い」が行われております。中学生の人権作文発表であるとか、それから一人芝居、「15才学校Ⅳ」という一人芝居を福岡の福永宅司さんが演じて下さいました。まあコロナの影響があったのかもわかりませんが、一般参加者が60数名ということでちょっとさみしいなというのを感じました。それから13日に教育支援委員会を開催しまして、特別支援学級であるとか通級指導教室を新たに希望する者、または処置変更をする者、幼児児童生徒が合計45名いて、一人一人について審議をし、判定をしております。それから20日と21日に令和4年度人事異動に関する校長臨時ヒアリングを行いまして、ほぼ、地域間異動該当者を決定をしております。22日に体育施設適正配置及び利活用推進委員会第2回目の会議を行いました。そしてその夜、乙宮小学校統合に係る地区説明会を行いまして、結果的には反対意見も出ませんでしたので、今年度中に区長さんの合意書がいただけるということで進んでおります。以上で教育長諸報告を終わります。報告事項等で何か質疑等ありましたら「その他」のほうでお受けしたいと思います。

続きまして日程第4、報告第18号「要保護及び準要保護児童生徒の認定等について」を議題とします。事務局から報告をお願いします。

吉野課長	教育長。学校教育課長。
永留教育長	はい、吉野課長。

吉野課長	<p>資料4 ページ5 ページをご覧ください。なお校種別学校別生徒の氏名等については別にお配りしている資料をご参照ください。この資料についてはこの会終了後に回収いたしますことをご了承ください。今回は、令和3年11月1日現在の認定者数と令和3年12月1日現在で認定した要保護及び準要保護の人数を報告します。小学校の準要保護認定者は11月1日現在の認定者が159名、12月1日現在の新規認定者が2名で、161名となっております。中学校の準要保護認定者は11月1日現在の認定者が105名、12月1日現在の新規認定者はありませんでした。</p> <p>次に要保護についてです。小学校の要保護認定者は11月1日現在の認定者が7名、12月1日現在の新規認定者はありませんでした。中学校の要保護認定者は11月1日現在の認定者が12名、12月1日現在の新規認定はありませんでした。●●中学校と▲▲▲中学校の要保護認定生徒について、12月1日現在の認定者数が今回認定等により変更になった数値と一致しておりません。これは●●中学校の認定生徒1名が転居により▲▲▲中学校に転学したことで名簿に移動があったためです。報告は以上です。</p>
永留教育長	はい。報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんでしょうか。よろしいでしょうか。
会場	「はい。」の声。
永留教育長	<p>はい。質疑等ないようですから報告第18号「要保護及び準要保護児童生徒の認定等について」の報告は終了いたします。</p> <p>続きまして日程第5「その他」の事項に移ります。まず初めに各課の事業予定について報告させていただきたいと思っております。お手元に1月分の事業予定を配布しておりますのでご覧ください。教育総務課から順に主な内容について報告をお願いします。</p>
庄司次長	教育長。教育総務課長。
永留教育長	はい。庄司次長。
庄司次長	それでは教育総務課ですけれども、1月につきましては特に大きな事業は予定されておられません。1月4日にですね、全庁的なものですが、仕事始め式となっております。それから日程はまだ決まっていんですけれども、今月末まで募集をしております島っこ留学生の推進協議会を開催する予定としております。以上でございます。
永留教育長	次、学校教育課をお願いします。
吉野課長	教育長。学校教育課長。
永留教育長	吉野課長。

吉野課長	<p>学校教育課関係です。7日金曜日、市町教育長一次ヒアリングが県庁であります。教育長と私が行って参ります。11日が第3学期の始業式になります。12日が校長会、13日が教頭会です。7ページに移りまして17日が幼稚園・こども園の主任研修会、それから学校図書館支援員の研修会。19日が複式指導法の研修会。20日が中堅研があります。21日が市町教育長の二次ヒアリングが県庁でありますので、私と教育長が行ってきます。24日、各地区特別支援教育コーディネーター研修会を行います。25日が指定研究会の中間発表で仁田中学校が行います。教育委員さん参加される場合は事前の準備等ありますので声掛けをいただくようにお願いします。できれば遅くても1週間前までに教えていただければありがたいです。27日養護教諭研修会が行われます。学校教育課関係は以上です。</p>
永留教育長	次に、生涯学習課お願いします。
梅野課長	教育長。生涯学習課長。
永留教育長	はい。梅野課長。
梅野課長	<p>それでは生涯学習課関係の行事予定について報告いたします。まず、1月3日ですけれども、令和4年対馬市成人式を3会場に分散し11時から上対馬総合センターで、13時から対馬市公会堂で、15時から対馬市交流センターで開催します。次に、次のページで1月の22日土曜日ですけれども長崎県スポーツ推進委員研究大会が平戸市において開催されます。参加者としては各町の推進委員代表及び今回事例発表となっております豊玉町の推進委員が参加予定であります。現在のところコロナの状況がまだ落ち着いているようなので現地開催の予定でございます。それから1月26日から30日までの5日間、峰地区公民館において第18回対馬市民美術展前期を開催します。観覧時間は9時から18時までとなっております。また市民美術展は前期と後期で計画しており、後期を2月2日から6日までの5日間対馬市交流センターにおいて開催を計画しております。以上でございます。</p>
永留教育長	はい。文化財課お願いします。
川辺課長	はい。教育長。
永留教育長	はい。川辺課長。
川辺課長	<p>文化財課の1月の主な予定をお知らせいたします。文化財課はほかの課と違いまして年間行事にそってというのは少なくてですね。直前にいろいろ入ったりしますので申し訳ありませんがこの欄に入っていない予定が結構あります。ご了承ください。</p> <p>まず1月の6日です。仏像が盗難された豊玉町にあります観音寺の</p>

	<p>件で今後の方向性についてお寺さんと協議をいたします。昼からは対馬市立地適正化計画の作業部会というのがあります。次に1月の12日は仏像盗難の件で観音寺さんと長崎県のほうとですね、外務省に協議に行ってみます。翌日の13日は文化庁を訪問する予定です。次のページに行きまして1月の25日はですね、在来馬全国会議というのが上対馬町で開催される予定です。そちらに出席する予定にしております。1月26日は全国の文化財防火デーということになっております。それにあわせて各消防点検とか防災訓練とか文化財保護ネットワーク会議というのを今月中に開く予定です。あと、1月中にですね、お船江の発掘調査、峰の資料館の展示替え、長崎県の埋蔵文化財センターの水中遺跡の調査の補助、協力をする予定です。鱈浦のヒトツバタゴの有害鳥獣除けの柵が一部壊れてるということなのでですね、その修理等も1月中に行いたいと思っております。文化財課としては以上です。</p>
永留教育長	はい。事業予定の報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんでしょうか。
佐伯委員	はい。
永留教育長	はい。佐伯委員さん。
佐伯委員	<p>はい、佐伯です。2つお尋ねをします。1つは島っこ留学の関係ですね、来年度3名の募集ということなんですが、このままちょっと縮小していくのもですね非常に残念です。今後の活性化策とかがあれば教えていただきたいというのが1点。その中で都会のほうでは保育所が足りなくて困ってる方がいらっしゃるとかですね、とかいうのがあって、配慮ではないんですが里帰り保育とかみたいなものがあるのか、もしそういう子ども未来課とかと連携がされているのであれば合わせて教えていただければというのはまず1点ですね。もう1点は時々見に行きたいんですけどなかなか行けなくて。文化財課さんのほうにお尋ねしますが、千尋藻の漣痕跡のその後の状況がわかったら教えていただけたらと思います。お願いいたします。</p>
庄司次長	はい。教育長。
永留教育長	はい。庄司次長。
庄司次長	<p>島っこ留学の件ですけれども、まず里親の確保というのがですね、第一歩目になるんですけれども、なかなか募集をかけてもいらっしゃらないというところで本当に事務局としても苦慮しているところがございます。来年度以降ですねもっと積極的に里親の声掛けもしたいと思うんですけれども、なかなか人様のお子様を預かるという事情で</p>

	すね大変な面もあって、なかなか困難な事業であるとは思いますが、それでも、新たな里親の発掘、そちらのほうに力を注いでいきたいと考えております。それから里帰り保育の件につきましては、申し訳ないんですけど連携が取れてないのもあって情報がございませんので申し訳ございません。
永留教育長	はい。文化財課長。
川辺課長	千尋藻の漣痕の件はですね、たしか去年の台風の時に漣痕に続く細い遊歩道みたいところが陥没して壊れていたんですが、年度末に中対馬振興部の協力で綺麗にコンクリ舗装が元に戻っております。それは私も確認しております。あとですね、たしかあの周辺に野生なのかサボテンがですね、丸い葉っぱのサボテンが結構たくさんあってとげが刺さったりとかしてたんですよ、それを去年の冬場にうちの職員が行って抜く手作業でしてくれておりまして、それからかなり減ったとは聞いてまして私が一回見に行ってみました。まだ多少残ってた感はあるんですけども、今のところ見る分には支障ないかなと、今年の夏場に行った頃の感じでした。今年は大きな災害とかもあっておりませんので、その後崩れたとかいう話も聞いていません。ただその自然の波による浸食とかそういうのはちょっとどうしようもないところかなと、あそこは一応、民有地になってるみたいですので、あまりこちらから積極的にどうこうと、サボテンを抜くくらいはできるんですけども、というところもあってなかなか対応が難しいところもあって。折々気を付けて千尋藻には大銀杏の木とかもありますので、時々職員が見に行ったりはしております。
佐伯委員	ありがとうございます。今度また近いので見に行ってみようと思います。
川辺課長	また、お願いします。
永留教育長	よろしいですか。
佐伯委員	はい、ありがとうございます。
永留教育長	別件ありましたでしょうか。
齋藤委員	はい。教育長。
永留教育長	はい。齋藤委員さん。
齋藤委員	すいません。成人式についてですけども、一度お伺いしたかもしれないですけど、参加者の人数とかわかれば各会場ですね、教えていただきたいなと思っております。
梅野課長	はい。教育長。

永留教育長	梅野課長。
梅野課長	昨日までの人数ですけれども、上対馬会場が45名、豊玉会場が49名、厳原会場が152名の計246名という状況です。ただ、コロナの状況とか仕事の状況とかで参加をしたいという方にはその都度、申し込みはOKだということにしていますので若干、当日までには人数が変わるかもしれませんが、一応今のところそのような状況でございます。
齋藤委員	密にはならない状況ですかね。
梅野課長	そうですね。会場も座席については一つ席を空けての全て指定席、新成人及び新成人1名につき保護者も1名のみにしておりまして、全て指定席で座っていただくような格好にしますので、万が一にコロナが発生した場合でもその周辺の方々を把握することができますので、そういう対応をとって出来るだけ万全な態勢で成人式を行いたいと考えております。以上です。
齋藤委員	ありがとうございます。
永留教育長	よろしいですか。
齋藤委員	はい。
永留教育長	はい。ほかにありませんか。では事業予定につきましては以上で終わりたいと思います。 事務局から何かその他ありませんでしょうか。ないようでしたら、委員さん方から何かありませんでしょうか。
佐伯委員	はい。
永留教育長	はい。佐伯委員さん。
佐伯委員	佐伯です。議会での一般質問で島外に出ていく子ども達への対策っていうような質問があったと聞いているんですが、どのような回答をなさったかというのを教えていただければなど。
永留教育長	教育委員会としましては、結論としては直接子ども達の進路に関して関わることはできない。これは子どもや保護者が自分の進路について決定していくことであると。そのことを基にして、教育委員会として取り組んでいくのはふるさと学習の充実であるとか、それから中高連携協議会それを開いて中学校への高校のアピールをしています、という取り組みをしていますということでございます。
佐伯委員	はい。わかりました。ありがとうございます。
早田委員	はい。いいですか。関連して。
永留教育長	早田委員さん。

早田委員	そのもう一つの質問ですね。厳しい生徒指導がっていうのはどういう意味なのだろうと。何のどういう意図でそういう質問が出てきたんですか。
永留教育長	たぶんあの、一部の学校で生徒指導がうまくいっていないということを知られてのことだったので。だから、昔の感覚と言いますかね、何か問題行動したら、今でいう体罰で指導するような、そういうイメージでの質問ではなかったかなというふうに捉えています。だからあの答弁としましては、今はその体罰であるとか言葉による人格を否定するようなそういう指導はこれはもう法的に認められておりませんと。ただやるべきことはきちんとやらせる、そういうふうな指導を頑張っていますという答弁をしたと思います。
佐伯委員	はい。わかりました。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。
一宮委員	はい。
永留教育長	はい。一宮委員さん。
一宮委員	関連なのですけども、その厳しい生徒指導ができないのかという質問が出るような実態が、現在の小中学校、義務教育の中にあるんでしょうか。
吉野課長	学校によっては、指導に苦労しているところはありますね。
一宮委員	現実で。
吉野課長	あるので、教育委員会も相談を受け、いろいろ対策をとりながらやっているところです。
一宮委員	はい。
永留教育長	はい。一宮委員さん。
一宮委員	具体的な対策を講じながら学校と連携してやっていると理解の仕方よろしいでしょうか。
吉野課長	はい。
永留教育長	はい。ほかにありませんか。
会場	ありません。
永留教育長	はい。ないようですので本日の会議はこれで終了いたしますが、次回の会議日程の件で事務局からお願いいたします。
事務局	次回は1月27日木曜日14時から場所は峰行政サービスセンター会議室を予定しております。よろしくお願いいたします。
永留教育長	1月27日ということですが、皆様のご都合はよろしいでしょうか。

会場	はい。
永留教育長	それでは次回の会議を1月27日木曜日に開催いたします。開始時間は14時から峰行政サービスセンター会議室の予定です。後日事務局から改めて通知をいたします。これで本日の日程は全部終了しましたので会議を閉じます。以上をもちまして令和3年第11回対馬市教育委員会会議を閉会します。お疲れさまでした。
会場	お疲れ様でした。

